



5月17日、鳥羽商船高等専門学校のezaki-labが第2回全国高等専門学校ディープラーニングコンテスト2021で準優勝し、さらにウエスタンデジタル賞とAGC賞を受賞したことを中村市長に報告しました。

鳥羽商船はNoRIoTという海洋観測データを活用した海苔養殖支援システムを開発し、その実用性が評価されて受賞となりました。

また、このシステムは高専ワイヤレスIoTコンテスト2020でもスマート水産大賞を受賞しました。

鳥羽商船高等専門学校が全国第2位



5月26日・27日で伊勢志摩サミット開催5周年を迎えたことを記念し、5月11日から27日の期間に当時のサミット給食で実施した献立を中心にG7各国にちなんだ給食を実施しました。

5月14日には、ドイツの日として、ハンバーグやドイツ風野菜スープが給食として出ました。

子どもたちは「ドイツってどこ?」「ハンバーグってドイツの食べ物なんや」と話しながら、おいしそうにハンバーグを食べていました。

伊勢志摩サミット5周年給食



今年で設立50周年を迎えた鳥羽市防火協会から消防本部に軽自動車の寄贈がありました。

5月20日に開催された記念式典では、家田幹根消防長にキーの贈呈を行い、防火協会の阿部康之会長（（株）アワハイ 代表取締役）は「これからも防火思想普及のために活用してください」と話し、家田消防長は「火災予防運動や危険物安全週間など、消防本部で防火啓発車として大切に使用させていただきます」とお礼を述べました。

鳥羽市防火協会から軽自動車の寄贈



4月26日、令和3年3月に行政相談委員を退任された中井美智子さんへ三重行政監視行政相談センターの杉山所長から総務大臣感謝状が贈られました。

中井さんは平成19年から総務省より委嘱を受け、行政機関と住民をつなぐ地域の身近な相談役として尽力されました。

中井さんは「たくさんの悩みを聞かせてもらい、解決するために一生懸命取り組みました」と活動を振り返り、中村市長は「住民のみなさんの困りごとに寄り添っていただき、ありがとうございました」とお礼を述べました。

行政相談員退任式が行われました